

活動名称 雪のワークショップ

エントリー部門 活力ある地域づくり賞



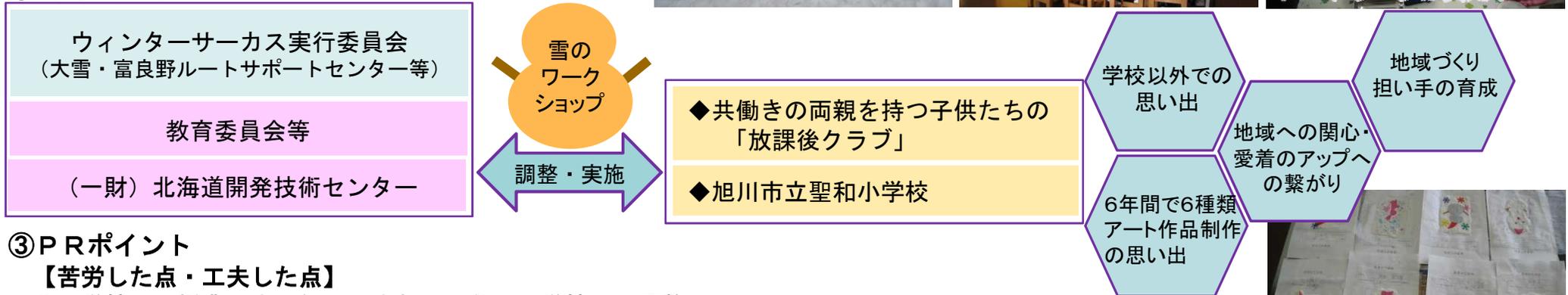
ルート名称 大雪・富良野ルート

### ①活動概要

北海道の地域資源である「雪」に着目し、感性・創造力を必要とするプログラムを小学生を対象に実施することにより、情操教育の一環となり、地域への関心を高め、愛着を育むことを目的にしています。実施はウィンターサーカスと連携し、聖和小学校・上富良野町教育委員会と調整し「雪の授業」と「アートワーク」を行っています。「雪の授業」では、屋内外で雪の性質や結晶の形などを学習し、「アートワーク」では雪をテーマとしたアート制作を行い、その作品はウィンターサーカスの会場に展示し一般の方々にご覧いただいています。この取組は、平成18年度から継続しています。



### ②活動の体制



### ③PRポイント

#### 【苦勞した点・工夫した点】

- 小学校では授業の中に組み込まれるように小学校との調整。教育委員会は、共働きの両親を持つ子供の「放課後クラブ」のメニューとして位置を調整。
- 毎年、同じ学校及び放課後クラブで実施することから、毎年違うプログラムを提供。
- 札幌総合情報センター株式会社から講師を招き、外部の専門家が授業を行うことで、児童の学習意欲・集中力の向上が期待できるとともに、教員に対して雪の授業のノウハウ等についてOJTとなる。

#### 【取組の効果】

- 教員や教育委員会関係者から大変好評であり、旭川市立聖和小学校では授業の1つとして定着化した。6年生の作品は卒業制作として展示されている。
- 毎年違うプログラムを実施するため、たくさんのノウハウやメニューの蓄積が出来ている。
- 継続して実施することで、子供たちにも浸透し、毎年の授業を楽しみにしてくれる。

